弱溶剤厚膜形ふっ素樹脂中上兼用塗料

NETIS登録番号:KK-120009-A

デュフロン100ファインHB

重防食仕様 4工程

2工程 弱溶剤厚膜形省工程システム

（NETIS：KK-120009-A　環境配慮型厚膜省工程弱溶剤重防食塗装システム）

中塗り、上塗りの2工程(2回塗り)を厚膜形上塗りで1工程(1回塗り)へ

step4 上塗り
step3 中塗り
step2 下塗り
step1 下塗り

2. 上塗り Finish coat
デュフロン100ファインHB

1. 下塗り Under coat
ハイポン20ファインHB

素地･旧塗膜

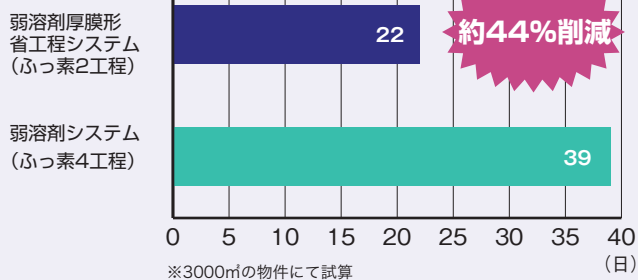
下塗り2工程(2回塗り)を厚膜形下塗りで1工程(1回塗り)へ

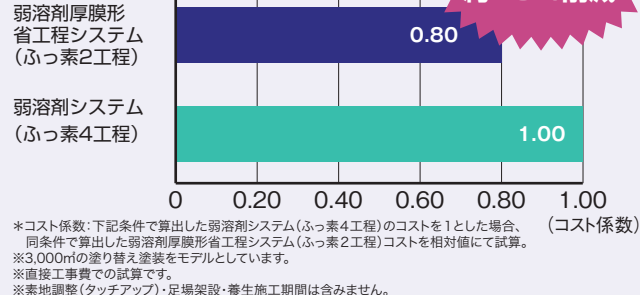
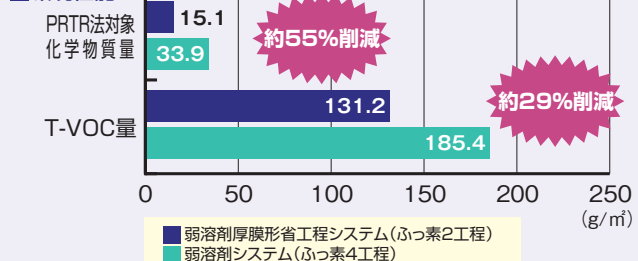
素地･旧塗膜

弱溶剤厚膜形省工程システム4つのポイント

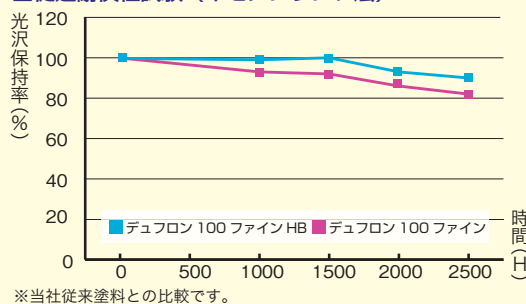
下塗りにハイポン20ファインHBを組み合わせた際の試算です。

従来の4工程システムとの比較

約44%の工期短縮を実現します。●規模・条件などにより削減率は異なります。

約20%のコスト削減を実現します。●規模・条件などにより削減率は異なります。

*コスト係数：下記条件で算出した弱溶剤システム(ふっ素4工程)のコストを1とした場合、同条件で算出した弱溶剤厚膜形省工程システム(ふっ素2工程)コストを相対値にて試算。
※3,000㎡の塗り替え塗装をモデルとしています。
※直接工事費での試算です。
※素地調整(タッチアップ)・足場架設・養生施工期間は含みません。

PRTR法*対象化学物質量では約55%、T-VOC量では約29%の削減を実現します。

※上記数値は2014年12月現在の原材料情報に基づく使用量当たりの計算値です。
※PRTR法対象化学物質量は国が定めるPRTR法対象化学物質規定値以上の物質を対象に計算しております。
※T-VOC量はT-VOC%より計算しております。

従来のふっ素樹脂塗料と同等の耐候性を有します。

※当社従来塗料との比較です。

*PRTR法…(特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律)
PRTR(Pollutant Release and Transfer Register)とは、化学物質がどこからどれくらい環境中に排出されたかを把握し、集計し、公表する仕組みで、PRTR法は化管法とも呼ばれ、政令で指定された化学物質を取り扱う業者は毎年一回、都道府県を窓口にして国に報告する義務を負う。

デュフロン100ファインHB

標準塗装仕様例

工　程	製品名（一般塗料名称）	使用量（kg/㎡/回）	塗り回数	塗り重ね乾燥時間（23℃）	シンナー名（希釈率）	標準膜厚
素地調整	電動工具、手工具を用いて劣化した旧塗膜を除去し、発錆部はISO St3まで除錆する。一般旧塗膜は塗り替え塗膜との付着性を回復するために、全面清浄ケレンを行う。					
補修塗装	ハイポン20ファインHB（弱溶剤厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料）	(0.29)（はけ・ローラー）	(1)	16時間以上 10日以内	塗料用シンナーA (0～5%)	(100)
下塗り※	ハイポン20ファインHB（弱溶剤厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料）	0.29（はけ・ローラー）	1	16時間以上 10日以内	塗料用シンナーA (0～5%)	100
上塗り	デュフロン100ファインHB（弱溶剤厚膜形ふっ素樹脂中上兼用塗料）	0.18（はけ・ローラー）	1	－	塗料用シンナーA (0～10%)	55

※鋼道路橋防食便覧 Rc-Ⅲ塗装系と同等仕様（膜厚）の場合にはハイポン20ファインHBの使用量0.35kg/㎡/回、標準膜厚120μmとしてください。
・上記の各数値は、すべて標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。

塗装基準

下地調整　被塗面に付着したほこり・そのほかの異質物を清掃し、清浄ケレンしてください。
混　　合　2液形のため「塗料液：硬化剤＝7：1（質量比）」の混合比により混合し、十分かくはんしてください。

【ポットライフ】5時間（23℃）8時間（5℃）
【シ ン ナー】塗料用シンナーA
【　荷　　姿　】16kgセット（塗料液：硬化剤＝14kg：2kg）

塗装方法	はけ・ローラー塗り	エアレススプレー塗り
希釈率	0～10%	0～10%
使用量	0.18kg/㎡	0.23kg/㎡
膜厚（ドライ）	55μm	55μm
膜厚（ウェット）	150μm	150μm

・上記の各数値は標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
・上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

【乾燥時間】

	5℃	23℃	30℃
指触乾燥	2時間	1時間	40分
半硬化乾燥	5時間	3時間	2時間
硬化乾燥	20時間	16時間	8時間
塗り重ね乾燥	24時間以上 10日以内	16時間以上 10日以内	16時間以上 7日以内

施工上の要点と注意事項（詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください。）

1. 2液型塗料です。必ず塗料液と硬化剤とを上記の混合比で混合してから使用してください。
2. 塗装時0℃以下、塗装後0℃以下の気温が連続することが予想される場合、または、塗装時の湿度が85%以上の場合は施工しないでください。
3. 水・アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
4. 硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
5. 過剰な希釈は艶引けを起こすことがありますので、希釈率は規定量をおまもりください。
6. 塗り重ね乾燥時間を越えた際は、面粗しを行って塗膜の付着性を確保した上で塗装してください。
7. 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
8. 塗料用シンナーA以外（例えばウレタン用シンナー等）での希釈は絶対に避けてください。
9. 色相によっては隠ぺいが劣るものがございますので、ご相談ください。
10. 作業前に「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
11. 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。
12. 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
13. 記載内容については予告なく変更することがあります。

安全衛生上の注意事項〔デュフロン100ファインHBホワイト塗料液〕　横倒注意

・本来の用途以外に使用しないでください。
・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
・熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。－禁煙です。
・容器を密閉してください。
・容器および受器を接地してください。
・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
・火花を発生しない工具を使用してください。
・粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないでください。
・屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
・必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。
・取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
・適切な保護手袋／防毒マスクまたは防塵マスク／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
・飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。
・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
・皮膚に付いた場合、多量の水とせっけんで洗ってください。
・取り扱った後、手を洗ってください。
・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
・粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
・暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
・水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
・容器からこぼれたときには、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
・直射日光や水濡れは厳禁です。
・塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
・容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げるときには、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。（偏荷重になると取ってが外れ、落下事故の危険があります。）
・内容物／容器を廃棄するときには、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときには、産業廃棄物として処理してください。
・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

＊上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示と異なる場合があります。
■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート（SDS）をご参照ください。
■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危　険	危険有害性情報
	引火性液体および蒸気／皮膚刺激／強い眼刺激／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／呼吸刺激を起こすおそれ、または、眠気やめまいのおそれ／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害のおそれ／水生生物に非常に強い毒性（急性）／長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright2015 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.
●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

日本ペイント株式会社
お客さまセンター
☎03-3740-1120（東京）
☎06-6455-9113（大阪）
http://www.nipponpaint.co.jp/

●このカタログは再生紙を使用しています。

カタログNo.
NP-S152
KE150204T
2015年2月現在